

館名	河内公民館（尾道市）	
事業名	公民館商店街 パート2	
趣旨	地域づくりに取り組む上で、若年層の定着や帰郷は重要であると考えられる。そのため、若年層にこの地域から期待されていることを伝えるとともに、若年層自身も地域の良さに気づくことで、地域への愛着心を醸成する。	
特徴	○開かれた公民館のアピールとともに、若年層の公民館利用促進をねらう。 ○地域貢献活動を通して、自己肯定感、自己有用感、達成感が育まれ、地域への愛着心の向上が期待できる。 ○子供が実際に金銭の授受を行いながら、商品の仕入れから販売までの一連の経済の流れを体験できる。	
事業の様子	 【一緒に勉強をやろう会】 関係づくりとして、ホットケーキ作り等を通して交流した。(大学生と小中高校生との関係づくりが目的)	 【算数って楽しい】 講師に高専生を招き、遊びながら算数やコミュニケーションを学んだ。(大学生が関係づくり、アドバイザーを担った。)
	 【公民館祭り】 小中学生が当日の企画と運営に参画した。高校生は、ステージ発表の司会とステージ転換係の役目を担った。	 【公民館商店街】 小中学生、高校生が出店。大学生は、そのアドバイザーとして関わった。地域の方など約100人が来店した。
活動実績	1. 実施体制 河内公民館が事務局となり、小中高生が〇〇屋さんを営む商店街を展開した。保護者が、それぞれのお店屋さんの講師として助言や手助けを行い、大学生もアドバイザーとして関わったことで、小中高生の意欲を高めるとともに、課題への気づきや解決につながった。 2. 事業内容 (1) 小中高生、大学生の関係づくり・・・令和6年度末に開催した「一緒に勉強をやろう会」で、手作りのゲームやホットケーキ作り、子供哲学の実施を通して、関係性が	

活動実績	深められた。また、令和7年6月の公民館まつりでは、チラシデザインを小学6年生が手掛け、当日の屋台運営を小中学生が担い、演芸発表の司会を含めた総合司会やステージ転換を高校生が担った。この2つの事業により、地域の小学生から高校生までの連携や関わりができた。 (2) 出店者の募集・・・小学4年生以上の児童生徒を対象に、7月初めから募集を開始した。グループや個人での申込みがあり、7店舗の出店希望があった。 (3) 大学生によるアドバイスやコーディネート・・・11月24日に、出店者全員に集ってもらい、大学生によるアドバイスとコーディネートを受けるとともに、進捗状況の確認を行った。この時点で、1店舗が他の行事と重なったことにより辞退した。 (4) 子供達が営む公民館商店街の開催・・・出店者ごとに売りたい物を手作り、又は仕入れて販売した。どのお店(全6店舗)も、幅広い年代のニーズを考えた品揃えとなっていた。オープンを待つ来店者もあり、大学生が関わったことで活気ある取組となった。また、高校生も、ゲームなど幅広い年代が楽しめる内容を考えていた。出店者同士もお互いのお店を行き来し関わりを深めていた。当日の出店者は、小学生が8人(4店舗)、中学生が2人(1店舗)、高校生が10人(ゲーム店と1店舗)、大学生が9名であった。来店者数は、約100名であった。来店者には、町内で日本語を学んでいる外国人もおられ、児童生徒にも語学の学びがあった。
成果と課題	【成果】 ○ 開かれた公民館のアピールができた。 ○ 児童生徒の主体的な学びができ、自ら考えて行動する事で自己肯定感や達成感が育まれた。 ○ 今年度は、中高生の出店者もあり、地域の異年齢の子供達の連携が生まれ、地域の学校で学ぶ気持ちの芽生えにつながった。 ○ 町内外問わず、また、外国人も来店したことにより、コミュニケーションの大切さや語学への関心を高めた。 ○ 保護者を講師としたことで、家庭内での学びや話し合いの場が増えた。 ○ 大学生がアドバイスやコーディネートをしてくれたことで、自分や保護者では気づかない視点を得ることができた。また、認められることで、より一層励みや向上心につながった。 ○ 関わってくれた大学生も、多くの感想を小中高生にフィードバックすることで、更に自己肯定感や達成感、自己有用感を育めた。 ○ 当日は、関わった児童生徒、大学生も含め、共通の目的意識が持てたと実感した。それは、「自分の好きなものを売る事で、自信を持って接客する」などに表れていた。 【課題】 ○ 児童生徒が大学生と関わる回数を更に多くできれば、より効果が上がったのではないと思う。また、開催時期については、他団体との協議が必要である。(今回は、町の体協行事と重なった)ただ、狭い町で人数も限られている点から考えると、他の行事との重なりはやむを得ないとも思う。
連絡先	河内公民館 〒722-0343 広島県尾道市御調町丸河南 90-1 電話:0848-76-1981 E-mail: kawachi.kominkan@arrow.ocn.ne.jp